

# 事業報告書

第 I 期中期目標期間  
(平成16～21事業年度)

自：平成16年 4月 1日  
至：平成22年 3月31日

国立大学法人旭川医科大学

# 目 次

I	はじめに	1
II	基本情報	
	1. 目標	1
	2. 業務内容	2
	3. 沿革	2
	4. 設立根拠法	2
	5. 主務大臣（主務省所管局課）	2
	6. 組織図	3
	7. 所在地	8
	8. 資本金の状況	8
	9. 学生の状況	9
	10. 役員の状況	9
	11. 教職員の状況	11
III	業務実施	
IV	予算、収支計画及び資金計画	12

# 国立大学法人旭川医科大学事業報告書

## 「Ⅰ はじめに」

国立大学法人旭川医科大学（以下「本学」という。）は、高度な知識・技術を身につけた医療人・研究者の育成や地域医療に根ざした医療・福祉の向上に貢献する医療人の育成、更には、国際社会の発展に寄与する医師・看護職者の養成という、極めて高い教育理念を掲げており、北海道の道北・道東地域における高度先端医療の提供と医療過疎地を解消することを目的に設置されております。

本学では、こうした建学の理念、中期目標を達成するため国立大学法人発足時より、学長のリーダーシップのもとで迅速な意志決定・企画・立案を進めるとともに、透明性・公平性を確保しつつ柔軟かつ戦略的な大学運営に取り組んでまいりました。この間にも社会情勢の変化は著しく、本学を取り巻く環境も、医師不足、人件費改革、診療報酬のマイナス改定など厳しい状況が続いたことから、法人化のメリットを最大限に活かすため、平成19年7月の学長交替に伴い、理事及び副学長の担当業務を見直すとともに副学長を増員、また、新たに学長補佐を配置して執行体制をより強化し、「学ぶ喜び、研究する喜び、働く喜びに満ちた活力ある大学」を創るべく、「旭川医科大学の新生ビジョン」を公表して大学改革の方向性を示すとともに、教職員が一体となって取り組んでおります。

本報告書は、本学の第Ⅰ期中期目標期間における業務実績についてまとめたものであり、当該期間における本学の業務実績を広く知っていただき、ひいては次期の中期目標に向けて、これまで以上のご理解とご支援をいただくことができれば幸いです。

## 「Ⅱ 基本情報」

### 1. 目標

医療の質の向上、地域医療への貢献を推進するため、高い生命倫理観を有し高度な実践的能力を有する医療職者を育成する。同時に、生命科学に関する先端的な研究を推進し、高度な研究能力を持つ研究者を育成する。

このような役割を果たすため、本学の中期目標は、以下のとおりとする。

1. 創造的意識が高い個性的な大学創りに努める。
2. 人間性豊かな高い倫理観を有し、多様な資質を有する医療職者を養成する。
3. 先端的医科学の発展に貢献し、新たな先端医療への基盤を形成する。
4. 高度先端医療を開発し、広範囲な地域医療を高質化するとともに国際的な医療の発展に貢献する。
5. 大学と社会との連携を活発化し、社会に開かれた大学として地域社会に貢献する。
6. 他の国立大学法人との再編・統合・連合の在り方について引続き検討する。
7. 中期目標の達成状況を踏まえ、目標を適宜見直す。

## 2. 業務内容

本学は、次の業務を行います。

1. 旭川医科大学を設置し、これを運営すること。
2. 学生に対し、修学、進路選択及び心身の健康等に関する相談その他の援助を行うこと。
3. 国立大学法人旭川医科大学以外の者から委託を受け、又はこれと共同して行う研究の実施その他の国立大学法人旭川医科大学以外の者との連携による教育研究活動を行うこと。
4. 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。
5. 旭川医科大学における研究の成果を普及し、及びその活用を促進すること。
6. 当該国立大学における技術に関する研究の成果の活用を促進する事業であって政令で定めるものを実施する者に出資すること。
7. 前各号の業務に附帯する業務を行うこと。

## 3. 沿革

昭和47年	7月	1日	旭川医科大学創設準備室設置
昭和48年	9月	29日	旭川医科大学設置 (旭川医科大学創設準備室廃止)
昭和50年	4月	1日	附属病院創設準備室設置
昭和51年	5月	10日	医学部附属病院設置 (附属病院創設準備室廃止)
平成8年	4月	1日	医学部看護学科設置
平成12年	4月	1日	大学院医学研究科を大学院医学系研究科に改称
	4月	1日	大学院医学系研究科に修士課程看護学専攻を設置
平成16年	4月	1日	国立大学法人旭川医科大学発足

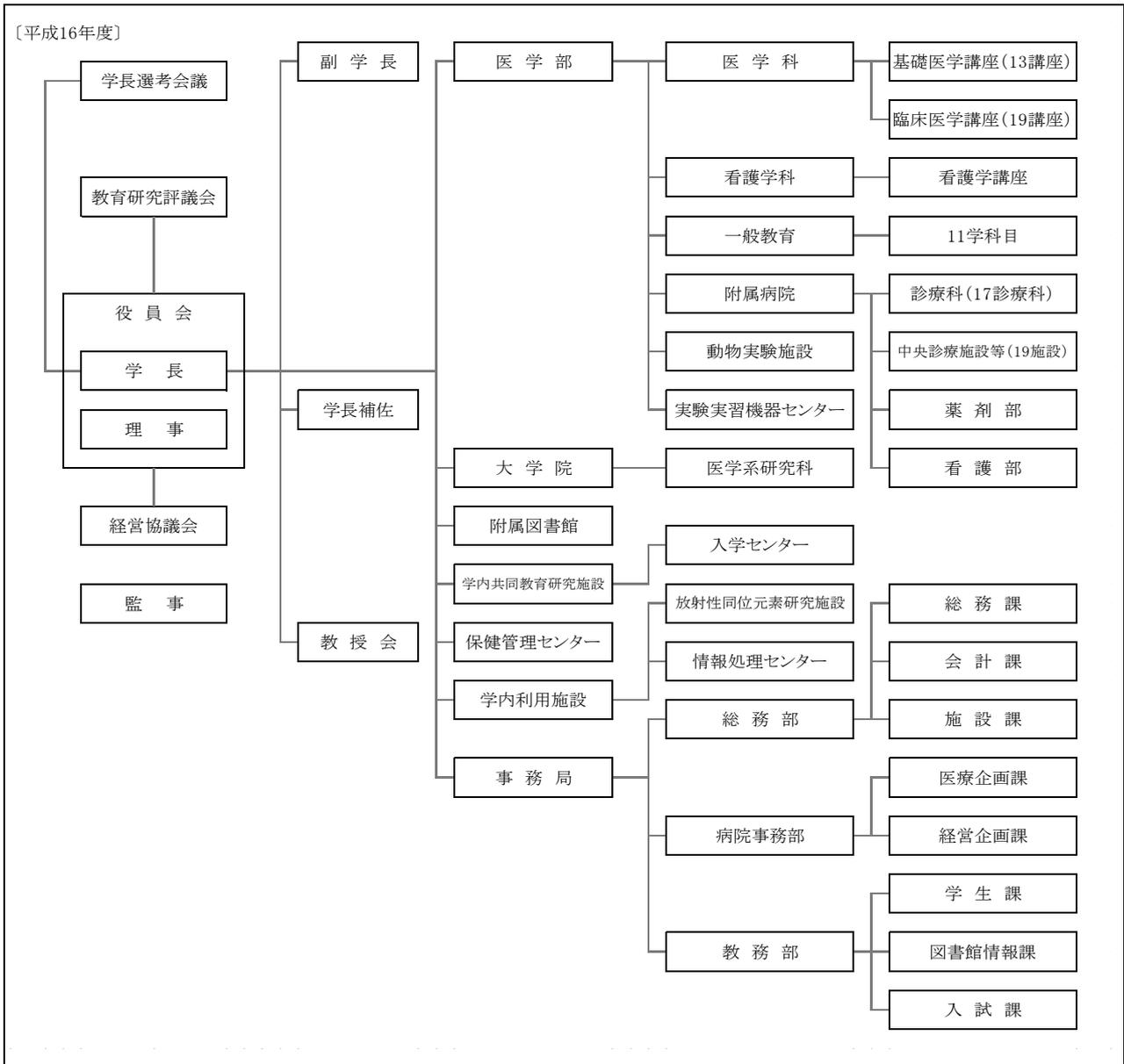
## 4. 設立根拠法

国立大学法人法（平成15年法律第112号）

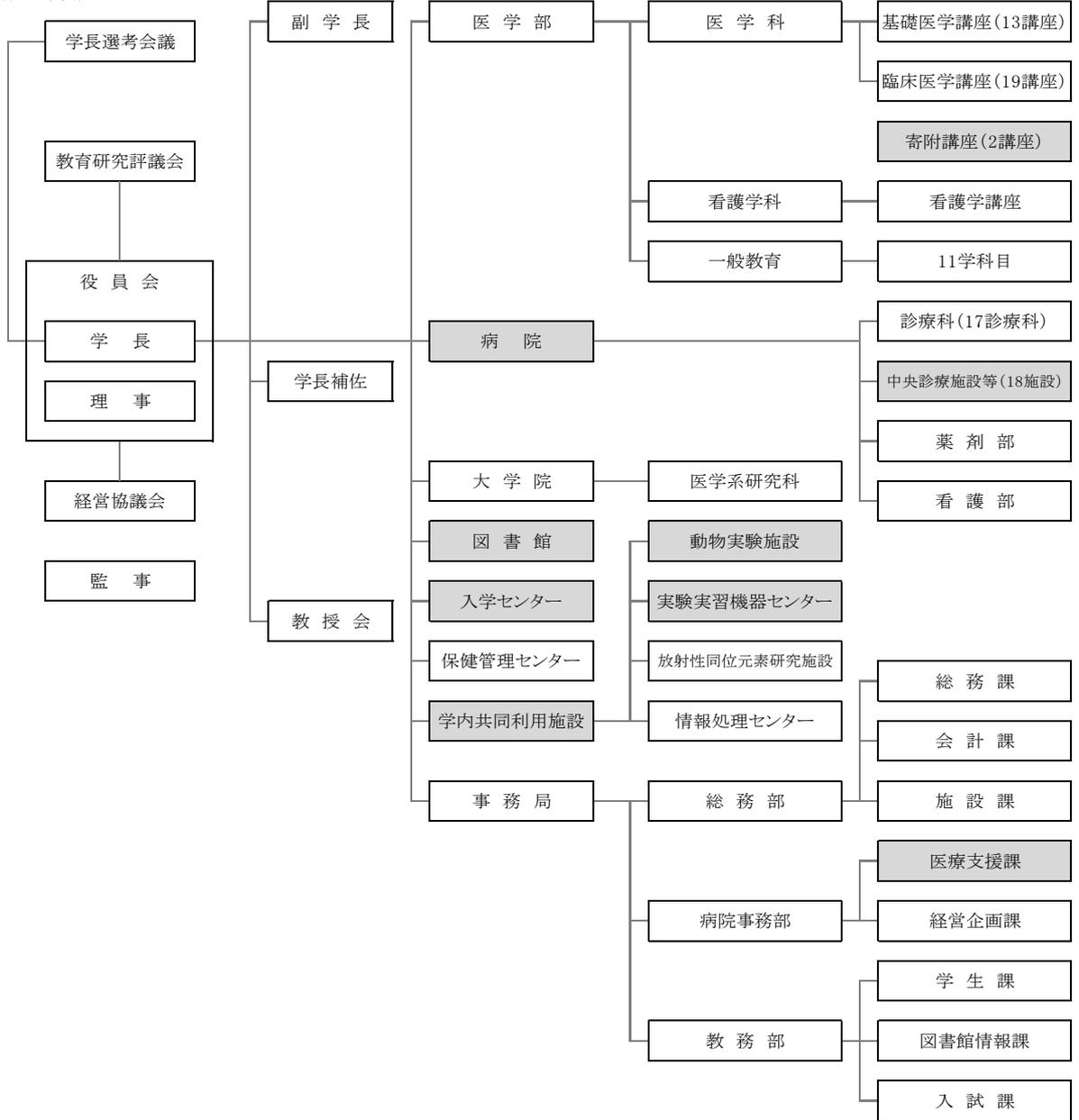
## 5. 主務大臣（主務省所管局課）

文部科学大臣（文部科学省高等教育局国立大学法人支援課）

6. 組織図

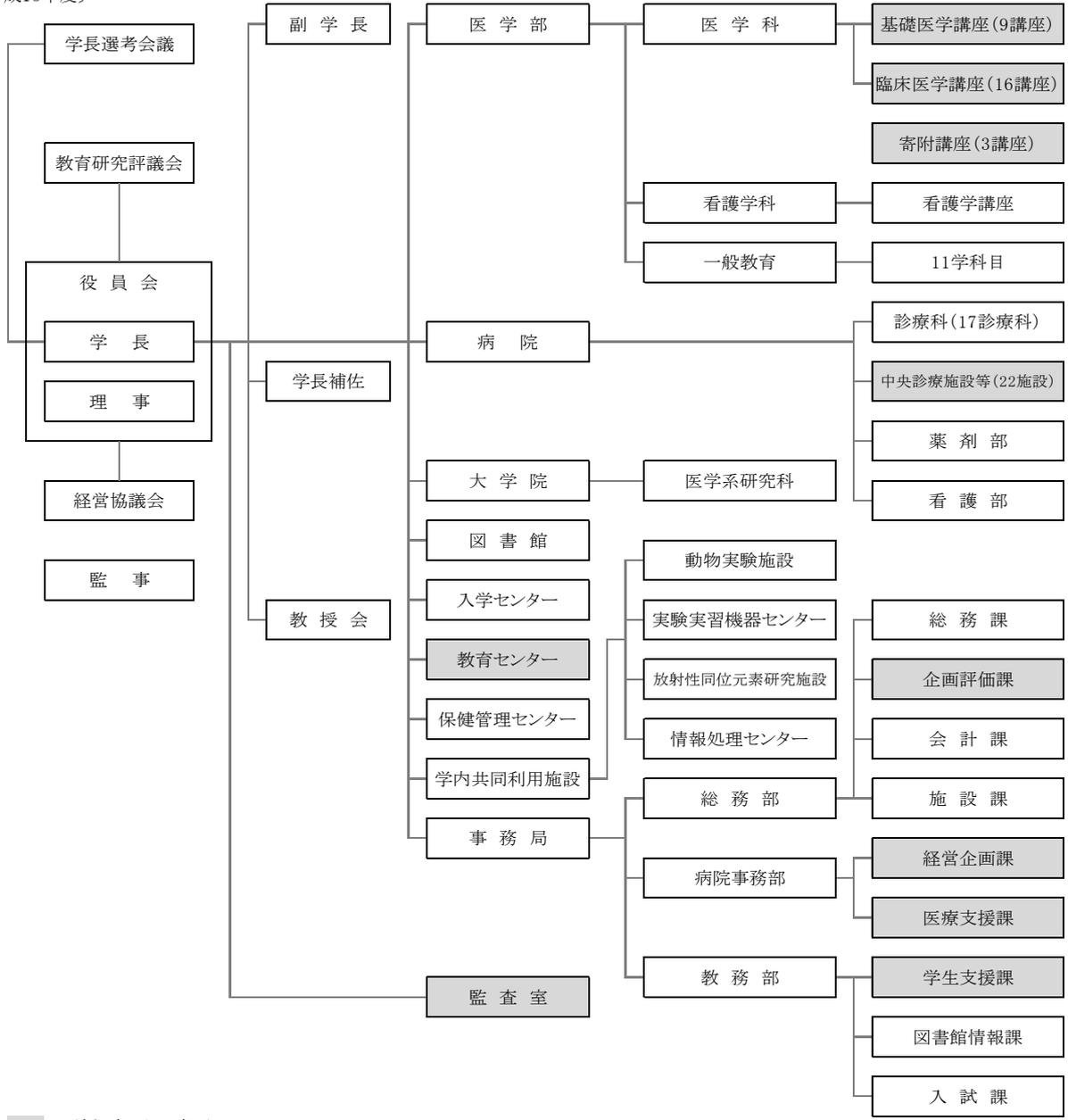


[平成17年度]



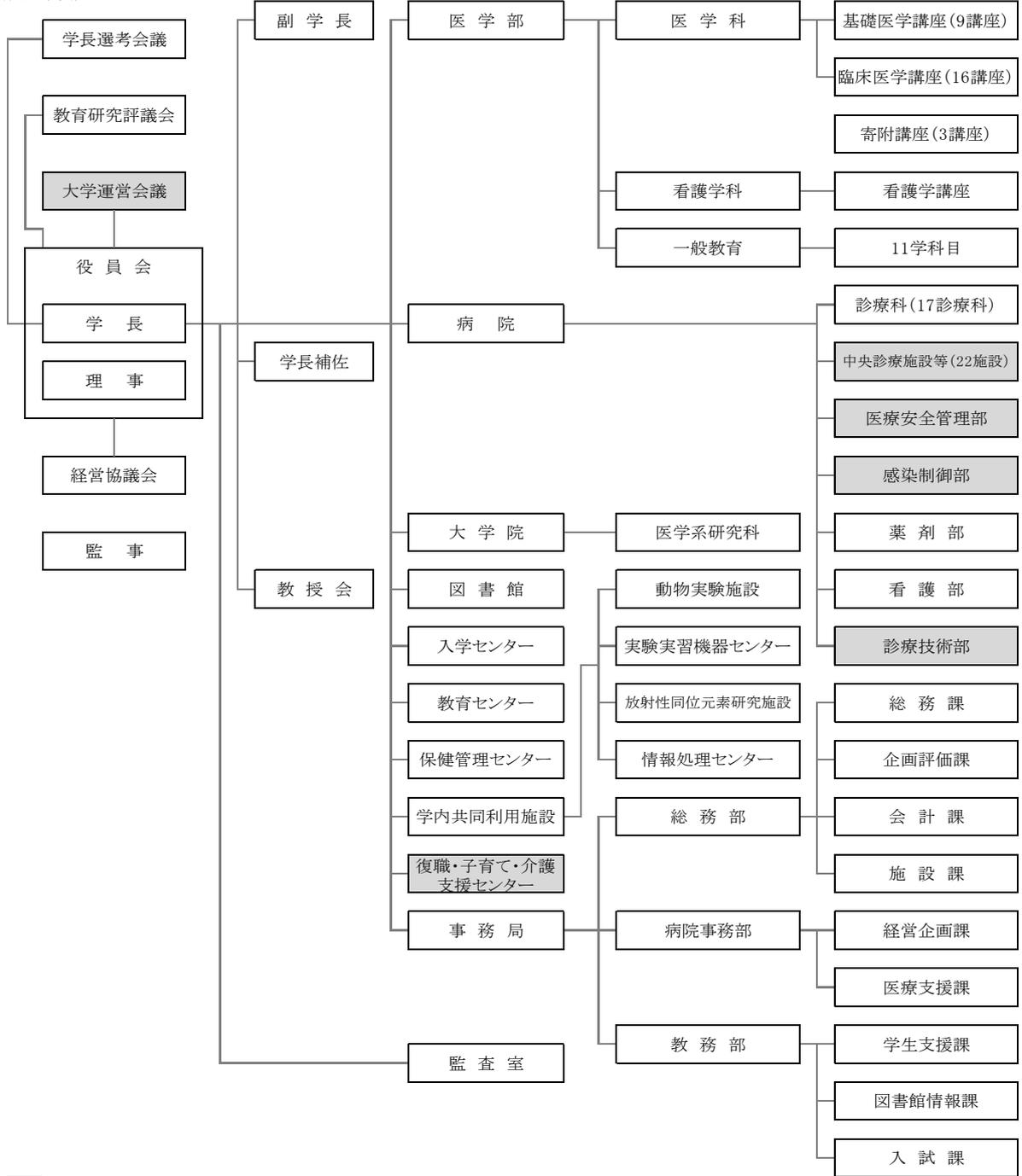
※   は前年度からの変更

[平成18年度]



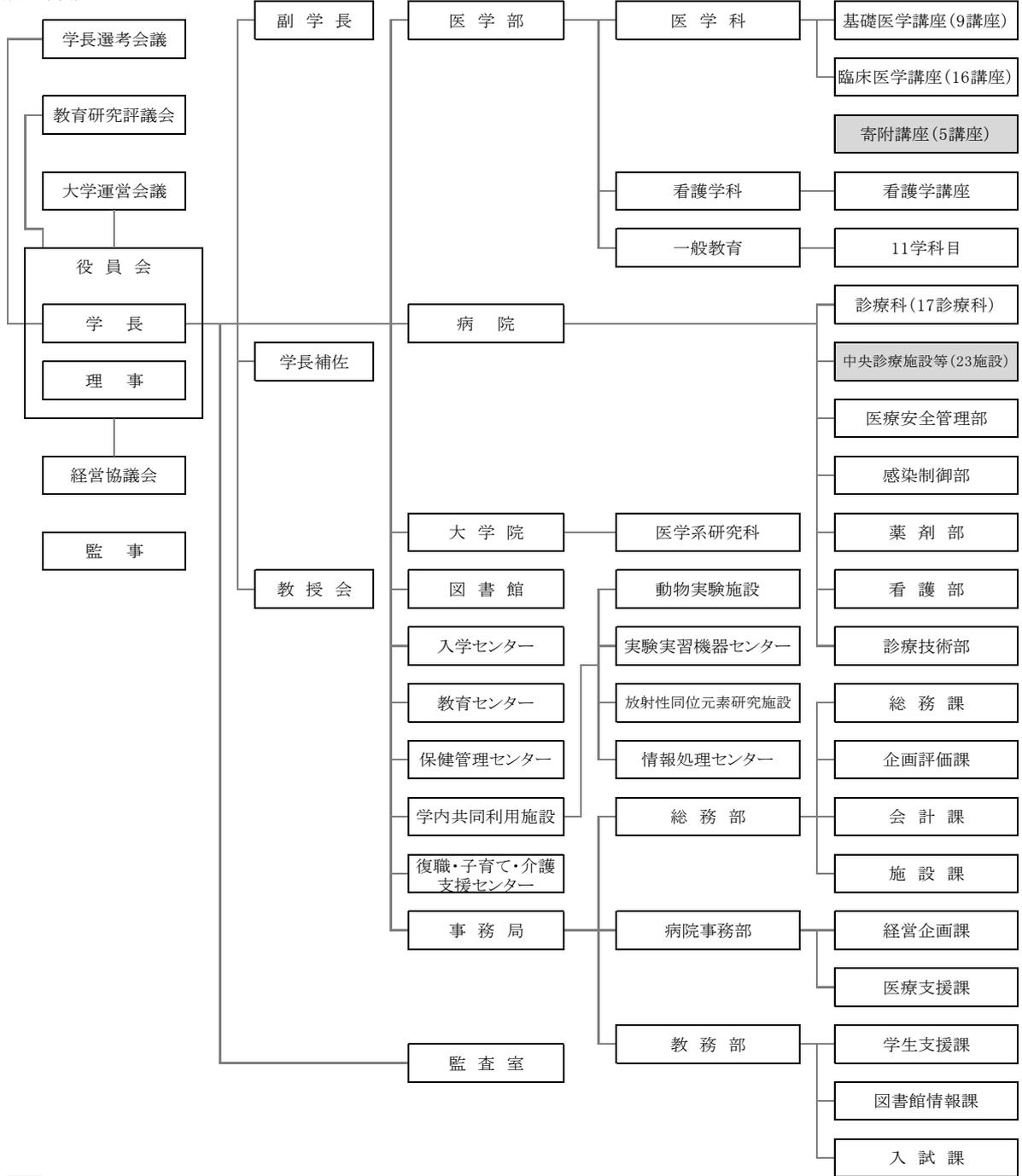
※    は前年度からの変更

〔平成19年度〕

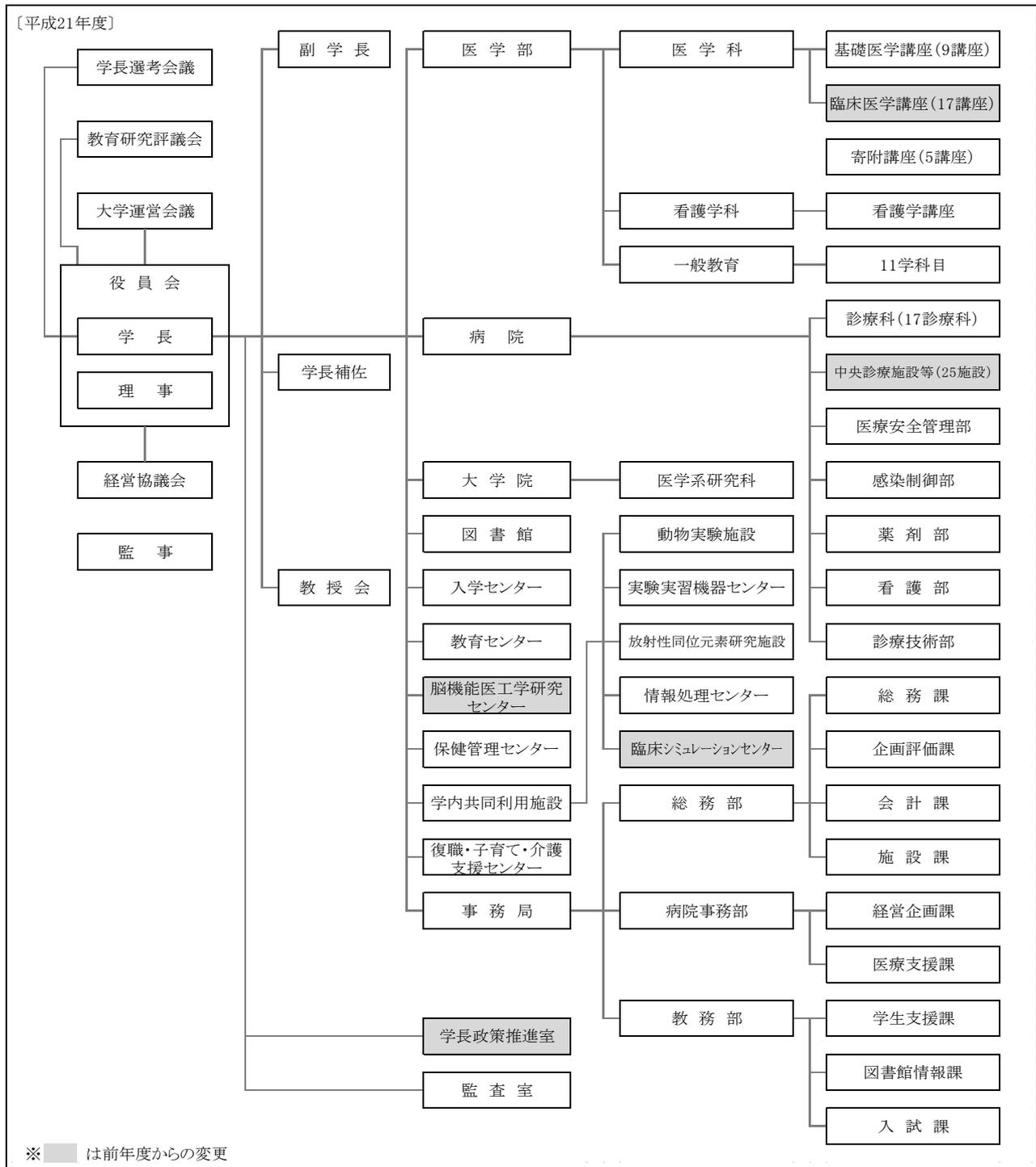


※   は前年度からの変更

[平成20年度]



※   は前年度からの変更



7. 所在地

北海道旭川市

8. 資本金の状況

1,027,948,575円 (全額 政府出資)

## 9. 学生の状況

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
総学生数	953人	942人	944人	958人	963人	992人
学部学生	845人	842人	843人	844人	842人	851人
修士課程	31人	27人	31人	33人	37人	46人
博士課程	77人	73人	70人	81人	84人	95人

## 10. 役員の状況

役員の定数は、国立大学法人法第10条により、学長1人、理事4人、監事2人。任期は国立大学法人法第15条の定めるところによる。

役職	氏名	任期	経歴
学長	八竹 直	平成16年4月1日 ～平成19年6月30日	昭和58年 8月 旭川医科大学医学部 教授 平成15年 7月 旭川医科大学学長 平成16年 4月 現職
	吉田 晃敏	平成19年7月1日 ～平成23年6月30日	昭和63年 4月 旭川医科大学医学部 助教授 平成 4年 7月 旭川医科大学医学部 教授 平成19年 7月 現職
理事 (大学改革 担当)	塩野 寛	平成16年4月1日 ～平成19年6月30日	平成 4年11月 旭川医科大学医学部 教授 平成15年 8月 旭川医科大学副学長 平成16年 4月 現職
	笹嶋 唯博	平成19年7月1日 ～平成23年6月30日	平成 3年 9月 旭川医科大学医学部 助教授 平成 9年11月 旭川医科大学医学部 教授 平成19年 7月 現職
理事 (医療・地域 医療担当)	石川 睦男	平成16年4月1日 ～平成19年6月30日	平成 4年 5月 旭川医科大学医学部 教授 平成15年 8月 旭川医科大学副学長 平成16年 4月 現職
	松野 丈夫	平成19年7月1日 ～平成23年6月30日	昭和63年 4月 北海道大学医学部 助教授 平成 9年 2月 旭川医科大学医学部 教授 平成19年 7月 現職

理事 (総務・ 財務担当)	太田 貢	平成16年4月1日 ～平成21年12月31日	昭和42年 6月 文部省採用 平成12年 4月 名古屋大学経理部長 平成14年 1月 旭川医科大学事務局長 平成16年 3月 旭川医科大学退職 (役員出向) 平成16年 4月 旭川医科大学理事 平成20年 3月 文部科学省大臣官房付・ 退職 平成20年 4月 現職
理事 (入試・ 評価担当)	山内 一也	平成22年1月1日 ～平成23年3月31日	昭和63年10月 鹿児島大学教養部 教授 平成 3年 4月 旭川医科大学医学部 教授 平成22年 1月 現職
理事 (地域連携・ 社会貢献担当) 〔非常勤〕	小野崎 保	平成16年4月1日 ～平成17年3月31日	現 旭川大学経済学部教授
	竹中 英泰	平成17年4月1日 ～平成23年6月30日	現 旭川大学経済学部教授
監事	河村 猛将	平成16年4月1日 ～平成18年3月31日	平成13年 4月 北海道教育委員会 上川教育局長 平成15年 6月 北海道立図書館長 平成16年 4月 現職
	奥野 晃正	平成18年4月1日 ～平成19年6月30日	平成 2年 8月 旭川医科大学医学部 教授 平成12年10月 日本赤十字北海道看護 大学看護学部教授 平成18年 4月 現職
	高木 潔	平成19年7月1日 ～平成20年3月31日	平成16年 3月 北海道庁退職 平成16年 4月 民間企業勤務 平成19年 5月 退職 平成19年 7月 現職
	上林 猛	平成20年4月1日 ～平成22年3月31日	平成20年 3月 北海道教育庁退職 平成20年 4月 現職
監事 〔非常勤〕	前田 敬道	平成16年4月1日 ～平成22年3月31日	現 前田公認会計士事務所長(公認会計 士・税理士)

1 1 . 教職員の状況

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
教員数	3 3 4 人	3 4 2 人	3 3 6 人	3 3 9 人	3 7 0 人	3 9 1 人
（うち常勤）	(277人)	(279人)	(268人)	(269人)	(268人)	(279人)
（うち非常勤）	( 57人)	( 63人)	( 68人)	( 70人)	(102人)	(112人)
職員数	9 5 1 人	9 3 2 人	9 8 0 人	1, 0 7 0 人	1, 1 6 3 人	1, 2 8 8 人
（うち常勤）	(601人)	(596人)	(635人)	(685人)	(736人)	(788人)
（うち非常勤）	(350人)	(336人)	(345人)	(385人)	(427人)	(500人)
【常勤教職員の状況】						
員数・前年度	—	3 人減	2 8 人増	5 1 人増	5 0 人増	6 3 人増
比 (人, %)	(—)	(△0.3%)	(3.2%)	(5.6%)	(5.2%)	(6.3%)
平均年齢	3 8 . 0 歳	3 8 . 4 歳	3 8 . 9 歳	3 8 . 8 歳	3 8 . 2 歳	3 7 . 8 歳
国からの出向者	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
地方公共団体からの出向者	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
民間からの出向者	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

「Ⅲ 業務実績」

別添「平成19事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間（平成16～19事業年度）に係る業務の実績に関する報告書」及び「平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書」を参照願います。

「IV 予算、収支計画及び資金計画」

1. 予算

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増△減額 (決算-予算)
収入			
運営費交付金	33,570	33,570	0
施設整備費補助金	2,579	2,219	△360
補助金等収入	132	1,273	1,141
国立大学財務・経営センター施設費交付金	198	198	0
自己収入	82,674	85,897	3,223
授業料、入学料及び検定料収入	3,678	3,622	△56
附属病院収入	78,356	81,157	2,801
雑収入	640	1,118	478
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	4,387	5,043	656
長期借入金	4,320	2,778	△1,542
引当金取崩	0	23	23
貸付回収金	0	3	3
承継剰余金	96	68	△28
目的積立金取崩	1,382	888	△494
計	129,338	131,960	2,622
支出			
業務費	103,097	105,283	2,186
教育研究経費	24,961	23,848	△1,113
診療経費	78,136	81,435	3,299
一般管理費	5,949	5,476	△473
施設整備費	7,097	5,195	△1,902
補助金等	131	1,272	1,141
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	4,388	4,521	133
貸付金	0	101	101
長期借入金償還金	9,227	9,223	△4
計	129,889	131,071	1,182

## 2. 収支計画

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増△減額 (決算-予算)
費用の部			
經常経費	123,410	124,144	734
業務費	107,365	106,919	△446
教育研究経費	9,076	6,886	△2,196
診療経費	44,551	46,421	1,870
受託研究経費等	1,503	1,509	6
役員人件費	865	590	△275
教員人件費	16,578	16,532	△46
職員人件費	34,792	34,981	189
一般管理費	1,813	1,519	△294
財務費用	2,412	2,561	149
雑損	5	2	△3
減価償却費	11,815	13,143	1,328
臨時損失	344	946	602
収益の部			
經常収益	121,821	125,331	3,510
運営費交付金	32,197	31,897	△300
授業料収益	2,940	2,638	△302
入学金収益	346	361	15
検定料収益	157	163	6
附属病院収益	78,356	81,776	3,420
受託研究等収益	1,509	1,813	304
寄附金収益	2,509	2,304	△205
補助金収益	132	310	178
施設費収益	118	532	414
財務収益	6	7	1
雑益	743	1,019	276
資産見返負債戻入	2,808	2,511	△297
臨時利益	344	1,357	1,013
純利益	△1,589	1,598	3,187
目的積立金取崩	1,458	708	△750
総利益	△131	2,306	2,437

### 3. 資金計画

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増△減額 (決算－予算)
資金支出	130,490	131,630	1,140
業務活動による支出	109,256	109,301	45
投資活動による支出	10,812	12,547	1,735
財務活動による支出	9,227	9,223	△4
次期中期目標期間への繰越金	1,195	559	△636
資金収入	127,233	130,164	2,931
業務活動による収入	120,136	124,963	4,827
運営費交付金による収入	33,570	33,570	0
授業料及び入学金検定料による収入	3,558	3,566	8
附属病院収入	78,055	80,489	2,434
受託研究等収入	1,506	1,995	489
寄附金収入	2,677	3,027	350
補助金収入	132	1,273	1,141
その他の収入	638	1,043	405
投資活動による収入	2,777	2,423	△354
施設費による収入	2,777	2,417	△360
その他の収入	0	6	6
財務活動による収入	4,320	2,778	△1,542

※平成21年度決算における未払分経費を含む。